

あまみならでは学舎 3回目のご案内

講師：服部 正策さん 東京大学医科学研究所特任研究員

内容：「ハブの進化と奄美大島の成立」

日時：平成30年7月21日（土） 午後2時～3時30分

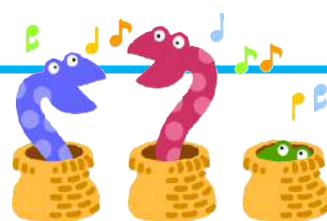
場所：奄美図書館4階 第1・2研修室

概要

- ハブの特徴
- ハブの渡来と進化
- ハブの現状
- ハブを近くで見る
- 生体の観察



服部 正策（はっとり しょうさく）さん



昭和28年，島根県生まれ。
昭和55年，東京大学農学部畜産獣医学科卒業。獣医師。
同年12月から奄美へ助手として赴任。
主にサルの繁殖と，それに関する実験や研究を37年間，ハブに関する研究を35年間続ける。
この他，野生動物（ワタセジネズミ）の研究にも力を注ぐ。
奄美ではハブ博士として地域の小中学校での出前授業や様々な団体主催の講座で講義を行っている。趣味は山歩き。

開場：午後1時30分，参加無料

どなたでもご参加いただけます。当日参加も大歓迎です。

受講にあたり配慮や支援が必要な方はお気軽にご相談ください。

お問い合わせは，県立奄美図書館（52-0244）まで